

## 福祉サービス第三者評価結果（総括表）

### ① 第三者評価機関名

株式会社ケアシステムズ
-------------

### ② 施設・事業所情報

名称：花風園	種別：短期入所	
代表者氏名：長島由美	定員（利用人数）：	45 名
所在地：〒305-0805 茨城県つくば市花畑 1 丁目 15-18		
TEL：029-846-2004	ホ ム ペ ー ジ： <a href="https://www.tokyo-sola.com/">https://www.tokyo-sola.com/</a>	
<b>【施設・事業所の概要】</b>		
開設年月日 2022 年 1 月 1 日		
経営法人・設置法人（法人名等）：東京空色株式会社		
職員数	常勤職員： 15 名	非常勤職員： 5 名
専門職員	（専門職の名称） 名	
	看護師 2 名	
	栄養士 1 名	
施設・設備の概要	（居室数） 45 室	（設備等）
		風呂・トイレ・食堂・厨房・事務所・面談室

### ③ 理念・基本方針

#### 1. 経営理念

日本に暮らす障がいをお持ちの方々を幸せにする。

#### 2. 行動指針

正しく、仲良く、楽しく。

#### 3. CS 向上方針

- ① 顧客を正しく知る事
- ② 顧客の安心につながるサービスを提供する事
- ③ 顧客と周辺関係者との対話を常に深化させる事

#### 4. ES 向上方針

- ① 経営は人材育成と組織づくりにコミットする事
- ② 従業員とその家族の安心につながる仕組みを構築する事
- ③ コンプライアンス（法令遵守）を徹底する事

#### 5. 虐待防止の取組み

障害者虐待防止法に基づき、当社、当施設では、職員の研修の実施、利用者様やそのご家族からの苦情解決のための体制整備、その他の障害者虐待防止のための措置を講じていきます。

#### ④施設・事業所の特徴的な取組

自立生活、地域生活むけたステップ（階段）を細かく刻み、着実にステップアップできる環境を用意しています。まずはショートステイで状況の把握と生活訓練を行い、ご利用者様や保護者様が安心してグループホーム生活を始められるように支援を行っていきます。

#### ⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	令和6年 5月 8日（契約日）～ 令和6年11月 7日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	1回（平成 年度）

## ⑥総評

◇特に評価の高い点

### 経営分析、課題改善を重ねながら、利用者の支援の向上に向けた取り組みが組織的に行われている

・経営層は各種の経営分析を実施し、課題改善に向けた取り組みが行われている。課題改善への取り組みは、中・長期計画及び年度計画に反映し職員への周知に努めている。また、定期的に管理者会議を開催し、実施するサービスの質の現状について、評価分析を重ねている。さらに、管理者は利用者サービスの質の向上に向け、毎週職員ミーティングを開催し、利用者の具体的な支援の向上に向けた取り組みが組織的に行われている。

### 日々、適切な支援を提供することを目指して利用者情報の共有に力を入れている

・ケース記録をはじめ各種のチェック表（バイタルサイン、排泄・服薬・精神状況）を設け、利用者一人ひとりの生活の様子や心身状況を把握している。日々開催している朝夕礼をはじめ、利用者台帳はいつでも閲覧できるようになっている。定例の職員会議などによって利用者情報を共有するとともに、ケース記録や特記事項を読み込んでから業務を開始することになっている。さらに、情報共有を充実させることを目的に、PC やスマホ対応のコミュニケーションツールやイントラネットなどを導入して情報共有を推進している。

### 利用者の心身の状況に応じて食事の提供と支援に力を入れている

・自営厨房の運営によって、日々の状況から必要に応じて食事形態を変更できるようにしており、献立作りは利用者の状態に配慮し、食事形態や禁止食の代替食などを工夫して提供している。有スペースと併設している食堂は、室温や明るさなども管理されており、清掃も行き届いており、適切な環境が整備されている。余暇活動の時間に職員とおやつ作りを行うなどもしている。他にも行事食、誕生日会を企画し実施している。利用者の状態により時間や場所の変更も随時行っている。

◇改善を求められる点

### 職員一人ひとりのレベルやスキルに応じた育成計画とそれを実現する仕組みづくりが望まれる

・人事制度が構築されており、資格等級制度、報酬制度、評価制度を設け、キャリアパスを明確化している。また、キャリアアップ制度を導入し、職員一人ひとりのキャリアアップの道筋を明確にできるよう示している。しかし、それを実現するための職員一人ひとりの個別育成・研修計画が十分に策定されていないことから、職員一人ひとりのレベルに応じた計画設計が行われ、個々の職員に応じたスキルを習得できる仕組みづくりが期待される。

### 施設の立地条件に沿った災害対策の仕組みを充実することが望まれる

・災害時の対応体制は決められているが、具体的な取り組みをさらに推進することが望まれる。特に、施設の立地条件などから災害の影響を把握し、建物・設備類、保育を継続するために必要な対策を講じることが望まれる。年間を通じた防災計画等整備し、定期的な避難訓練や、行政、消防署、警察、自治会、福祉関係団体などと連携して対応する仕組みを構築されたい。さらに、食料や備品類などの備蓄リストを作成し、管理体制を明確にして備蓄を整備することも必要とされる。

### **業務の標準化を図る仕組みを充実することが望まれる**

・身体拘束廃止マニュアルをはじめ各種の業務を推進するためのマニュアルを整備している。ただし、「各種の業務を標準化する」ことを目的に、「過不足」「定期的な見直し」「職員への周知を図る取り組み」などについては、さらに精度を高めることが望まれる。また、施設内の決められた場所に各種マニュアルを常置して、いつでも確認できるようにするなど、マニュアル類は分かりやすくまとめることも検討されたい。加えて、法人共通、事業所単独などを明示することが望まれる。

### ⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

今回の第三者評価を通じて「花風園」が目指していることは、着実に具現化されつつあることが確認できております。利用者調査の結果につきましては、高い満足度をいただいております。安定したサービスを提供できていると思われませんが、いただいた声をもとに更なるサービスの向上に努めてまいります。一方で、「改善を求められる点」につきましては、職員一丸となって改善に取り組み、地域や関係機関との連携を図りながら進めてまいります。

### ⑧評価細目の第三者評価結果（別紙）